

各種感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ等）流行時の

感染拡大回避に向けた弊社における基本方針

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社こと個別指導専門講師会では、
各種感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ等）流行時の感染拡大を回避すべく、
専門家及び有識者からのご指導を踏まえ、以下の8点に取り組んでおります。

-
- (1) 出講前に担当講師の健康状態を確認し、感染症特有の症状（発熱・咳・咽喉痛・倦怠感など）が著しい場合は、受診・療養・経過観察を優先すべく出講を見合わせ、後日振替等の対処をいたします。
 - (2) 担当講師は受講場所の環境（室内面積・机上面積・通気性・室内同席人数）及び各種感染症の流行状況に応じ、以下のいずれかの飛沫感染防止措置を講じます。
 - ①：ハンカチ・タオル・フェイスシールド・マスク等で口元を遮りながら発声いたします。
 - ②：受講者様と担当講師が近距離で向かい合わないように着席位置の調整をいたします。
 - (3) 室内の換気を30分ないし1時間おきに行い、エアロゾル感染防止措置を講じます。
 - (4) 担当講師は以下2点を励行し、接触感染防止措置を講じます。
 - ①：上記(2)①の目的で衛生用品等を使用する場合、30分おきに洗浄もしくは交換をいたします。
 - ②：（受講中に限らず、日常において）目・鼻・口の粘膜に掌で触れることを控え、止むを得ず触れる際は、その直前に石鹸等で掌を十分に洗浄いたします。
 - (5) 受講場所の環境の関係上、上記(2)②及び(3)の履行が物理的に難しい場合、各種感染症の流行状況・受講者様のご希望に応じ、以下のいずれかの措置を講じます。
 - ①：受講場所を、十分な室内面積・机上面積・通気性を有する所に変更させていただきます。
 - ②：担当講師の出講を伴う学科指導を見合わせ、「オンライン個別指導」を受講していただきます。
 - (6) 受講場所に「満75歳以上の方」「基礎疾患を有する方」「妊娠中の方」のいずれかが居住されている場合も、上記(5)と同様の措置を講じます。
但し、受講中に当該居住者様が受講者様とご同席されない場合はこの限りではございません。
 - (7) 担当講師は受講者様に「感染症予防のために励行すべきこと」を箇条書きした書面を配布した上で、受講終了（担当講師の退室）後には掌を洗浄するように声掛けをいたしております。
 - (8) 講師一同、感染症を過剰に恐れることなく、安全と健康の為に免疫力を向上させる重要性を熟知し、その方法（食事・運動などの生活習慣）を日々調査し、日常において実行しております。

弊会は、皆様方に安全かつ快適に受講していただくため、各種感染症に関する情報を多方面から採り入れ、流行時における感染拡大防止法を正しく熟知・実行している自負がございます。

従いまして、弊社から受講者様に「マスク着用の強制」「検温」「接触禁止」など、あたくも感染症予防を口実にしたかのような過剰かつ無駄な負担をかけることは一切ございませんので、安心してご指導をご受講いただければ幸甚に存じます。